

令和3年度君津健康福祉センター運営協議会委員からの意見・要望及び質問の回答

議題1 君津健康福祉センター主要事業等について

	意見・要望	回答
1	<p>新型コロナウイルス感染症により、保健所業務はかつてないほど”ひっ迫”し、非常に苦勞されたことと思われる。</p> <p>今後、いわゆる第6波の到来も見据え、各種業務の整理等を進められたい。</p> <p>第5波の爆発的な感染が発生した際に、市として苦慮した点、課題と思われる点を以下に申し添えます。</p> <p><b>【感染者等への案内】</b></p> <p>爆発的な感染が発生した際、感染者やその恐れのある者、あるいは感染したことを見越して事前に状況を知りたい者など、市の窓口によくの相談が寄せられ、これらに対し、市が把握する保健所の対応方針により、ある程度の相談に対応していた。</p> <p>そのような中、例えば、ある時期から、濃厚接触者の判断が大きく変わるなど、市の対応が誤りになってしまう事案がいくつかあったと記憶する。</p> <p>市民が困惑しない体制を整備するため、業務がひっ迫する中、困難な事もあろうかと思うが、保健所における感染者等への対応について、市に対して一定の基準等を示すとともに、対応方針の変更等が生じる場合には、その都度、その変更内容を示すなど、連携体制を強化したい。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>感染が拡大した際、相談等へご対応いただき、ありがとうございました。</p> <p>情報提供の課題等については、県全体で対応が必要と思われる事柄も多いため、県の担当課と連携をとりながら、周知等を図ってまいります。</p>

	<p>【国県新規事業等の情報収集及び周知】</p> <p>現在、国が推進する感染症対策において、例えばPCR検査の拡充について、どのような実施体制を想定するのかなど、国の意向等を可能な限り速やかに収集するとともに、千葉県（君津保健所管内）での実施方法など、市町村への周知を速やかに行われたい。</p> <p>昨今の感染症対策については、国の報道発表が先行しているため、市民の問い合わせ等の対応に非常に苦慮している。</p>	
2	<p>P 8 6 V疾病対策課の業務概要</p> <p>P 9 9～1 0 2に新型コロナウイルス感染症に関する記載があるが、標記件数以外の項目や相談件数などの記載があると、君津健康福祉センターの業務内容や業務量が分かるため、P 8 9の業務概要に、新型コロナウイルス感染症に対する取組状況の記載があると、よりわかりやすい事業年報になる。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。事業年報については、県で統一の様式を用い、各保健所で作成しているところです。項目の追加等については、頂いた御意見を県の担当課に伝える等、検討を進めてまいります。</p>
3	<p>今後、増加が予想される自然災害や感染症に対して行政中心に医療体制対応の為に情報共有（迅速な対応）出来たらと思います。千葉県薬剤師会及び君津木更津薬剤師会では「eST-aid(災害情報共有システム)」を取り入れ薬局従事者安否状況、薬局の開閉状況等々を確認し報告出来る様にしました。これらを共有出来る対応を望みます。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。災害等の発生時、保健所では関係機関等を通じて、医療機関等の被災状況等の情報収集を図っているところです。情報共有システムの導入に当たっては、災害時における県・市町村・薬剤師会・薬局（薬剤師）各関係機関の役割の整理及び連絡体制の在り方の検討が不可欠であり、全県的な対応が必要と考えられるため、頂いた御意見を県の本庁に伝えてまいります。</p>

4	<p>職員の勤務状況、センターの労働環境等、これまでの状況と現状を教えてください。</p>	<p>職員の勤務状況についてですが、令和3年4月から11月までの一人当たりの月平均時間外勤務時間数は、12.3時間であり、月45時間を超えて時間外勤務を行った職員はのべ36人となっています。</p> <p>労働環境についてですが、昨年夏の感染者増の際には、当番制をとり全センター職員でコロナ対応に当たり特定の職員に業務が集中しないように留意したところです。</p>
---	---	--

議題2 その他

	質問	回答
1	なし	